



<6月号>

朝三中だより

朝霞市立朝霞第三中学校
令和3年6月1日発行

〒351-0023

朝霞市溝沼 1043-1
TEL 048(464)7575
FAX 048(460)2280

<目指す学校像> 一人一人が輝き 感動と笑顔あふれる学校

前を向く言葉

校長 杉山 巖

1学期も2ヶ月が過ぎ、折り返しの6月になりました。

振り返ると新年度が始まって、新しいクラスとなって、係、委員を決めたと思ったらゴールデンウィークとなり、そして体育大会を迎え、中間テストが終わりました。コロナ禍の中でしたが例年とほぼ同じように教育活動を実施することが出来ました。

もちろん、コロナ禍の中なので、**朝会は校長室から教室のモニターに流す映像放送の朝会**であったり、**離任式は会場を美術室にして代表生徒が参加した映像放送**であったり、**保護者会も体育館を全学年で使用できるように時間差で開催**したりと、例年とは違う取組となりました。

体育大会も規模縮小、保護者の参観なし、無観客での開催としましたが、天候にも恵まれ中学校らしいひとときを過ごすことができたと思っています。

多くの活動が制限されてはいますが、生徒の皆さんは充実感を持って様々な活動に臨んでくれていて、うれしく思っています。

さて、5月31日までであった新型コロナウイルスに関する「まん延防止等重点措置」が6月20日まで再延長されたことは、ご存じの通りです。また、今後、解除されたとしても制限された生活が当分続くであろうことは想像に難くありません。何でもなくても気持ちが落ち込む毎日ですが、もとの日常に戻る日まで、この生活をなんとか維持しなければなりません。

なので何かプラスに働くことはないかと、このところ新聞や本やインターネットのニュースなどを特に気に掛けて見えています。

『「いいこと」が起こる・・・』とか、『幸せな学校・・・』なんて見出しがあると引き寄せられてしまいます。心がもやもやしていたり、迷っていたりするときに、**前を向く言葉、何か背中を押してくれるような言葉や話**があるとありがたく思います。

そんな中、ネットの記事に『**「成功」ではなく、「成長」に目を向けよう**』といった次のような話がありました。

何か取り組んだときに、結果に注目しすぎて成功か、失敗かのどちらかで判断してしまいがちですが、いつも成功ばかりとは限りません。うまくいかなかったときは当然「失敗」となります。

でも**失敗したという結果があったということは、挑戦したということです**。うまくいくようにみんなと議論し、色々取り組み、色々試しているのだから、取り組む前に比べて、十分に成長しているはずです。成功はしなかったとしても**「成長した」と胸をはってかまいません**。その**経験はあなたの財産**として今後役に立つはず。取り組んだことには**必ず成長**が訪れているはず。

これから1学期の後半戦が始まります。忙しい日々がまだまだ続きます。6月中下旬の運動部の学校総合体育大会、7月上旬の期末テスト、そして終業式とあつという間に夏休みとなります。感染症対策とともに熱中症にも配慮しながらの生活となりますが、成功したとか失敗したといった結果を求めるだけでなく、**成長という観点で自分を見てあげてください**。コロナ禍の中での取組は**通常以上の成長**につながるはず。